



学校だより

第1号

令和8年7月15日発行

神奈川県立えびな支援学校

保護者の皆さま、地域の皆さまには、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、教職員一同心より感謝申し上げます。

新年度が始まり3ヶ月が過ぎました。夏の暑さにも負けない元気な子どもたちは、日々の新しい出会いの中で発見をし、深い学びを経験しています。ルールを学ぶことで、友だちとの関わりが深まり相手に譲れる場面が増えたり、係活動において毎日の積み重ねの成果が花開いたり、一人ひとりの輝く瞬間にたくさん出会えています。

昨年度は開校10周年のお祝いを行いました。今年は開校11年目！保護者の皆様、地域の方々とともに新たに築いていく第一歩を、えびな支援学校は歩み始めています。令和8年度もどうぞよろしくお願いします。

知的障害教育部門(B部門) 小学部1年生

今年度、知的障害教育部門小学部には新たに19名の児童が入学しました。入学式では、一人ひとりが紹介され、学校生活の第一歩を踏み出しました。入学当初は緊張した様子の児童も多く見られましたが、今では笑顔が増え、友達同士で関わる姿も見られるようになってきました。「たいいく」では、友達と息を合わせながらデカパンリレーに挑戦しました。歩くペースを合わせて進むことができ、みんなで楽しく活動することができました。2学期には、初めての校外学習やよつば祭などの行事も予定されています。これからも友だちとの関わりを大切にしながら、さまざまな活動に取り組んでいきます。



知的障害教育部門(B部門) 中学部3年生

6月11日(木)から12日(金)に、静岡・山梨方面へ修学旅行に行ってきました。初日の富士サファリパークでは、ライオンや象を間近で見て、みんな大興奮でした。リニア見学センターでは、展示やリニア体験を楽しみました。宿泊先のホテルでは、buffetで好きな料理を食べ、みんなで大浴場に入り、とても充実した時間を過ごしました。

2日目は、河口湖遊覧船に乗船した後、富岳風穴では自然が作り出す景観を見ることができました。昼食は山梨の郷土料理のほうとうを食べました。午後は富士山レーダードーム館を訪れ、ブリザード体験を楽しみ、無事に学校へ戻ってきました。盛りだくさんの内容で、笑顔で過ごした修学旅行でした。



肢体不自由教育部門(A部門) 中学部

7月2日(木)、校外学習で雪印メグミルク海老名工場を見学しました。工場では、案内してくださったスタッフの方の話や説明動画を真剣に見聞きし、子どもたちは興味津々の様子でした。大きなタンクやベルトコンベアで大量の牛乳が運ばれている様子を、身を乗り出しながら熱心に見学していました。また、エアシャワー体験では強い風を浴び、普段なかなかできない貴重な体験をすることができました。試食ではヨーグルトをいただき、全員がきれいに完食しました。質疑応答の時間には、事前に考えてきた質問を積極的にすることができ、学びをさらに深めることができました。

今回の校外学習は、食品が安全に作られる仕組みや工場で働く方々の工夫について学ぶ、とても有意義な機会となりました。学校に戻ってからも、見学を通して学んだことを振り返り、さらに学びを深めていきたいと思います。



知的障害教育部門(B部門) 高等部3年生

4月22日から24日にかけて、大阪方面へ修学旅行に行ってきました。海遊館では、迫力あるジンベエザメや色とりどりの魚たちを間近で見ることができ、海の世界の広さや生き物の不思議さを楽しく学ぶことができました。2日目のUSJは残念ながら雨となりましたが、アトラクションやレストランなど園内の雰囲気を楽しみ、笑顔で過ごした時間はとても印象に残りました。最終日に訪れたあべのハルカスからは大阪の街並みが一望でき、遠くまで広がる景色や高い場所から見下ろす街の様子に感動しました。

これからの現場実習や学校生活を前向きに頑張っていくための励みになる、楽しい思い出がたくさんできた修学旅行でした。

